文部科学省 イノベーションシステム整備事業 地域イノベーション戦略支援プログラム

## 「電気と熱の地産地消型スマートグリッドシステムの開発」キックオフフォーラム

日時:平成24年2月10日(金)14:00~

場所: コラボしが21 大会議室(〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号)

参加者総数:フォーラム 約200名/交流会 約80名



第一部:フォーラム

○挨拶



文部科学省 奥村 展三 文部科学副大臣



滋賀県 嘉田 由紀子 知事



滋賀県立大学 曽我 直弘 理事長(学長)

○研究計画説明 プロジェクトディレクター:滋賀県立大学 教授 安田 昌司

○研究概要説明 研究代表:滋賀県立大学 教授 山根 浩二 / 立命館大学 教授 高倉 秀行

第二部:記念講演

○基調講演 「再生可能エネルギーの現状と技術開発動向」

日経BP社 日経ビジネス副編集長(前日経エコロジー編集長) 中村 建助 氏

○特別講演1「川崎重工の次世代エネルギーシステムへの取組み状況と今後の展開」

川崎重工業株式会社 インフラ市場戦略推進室 プロジェクトチームリーダー 奥 康成 氏

○特別講演2「自律分散型モデルに自然エネルギーは必要か~ 自己完結型エネルギーと産業デバイスの終焉 ~」

慧通信技術工業株式会社 代表取締役 粟田 隆央 氏

主催:滋賀県立大学 立命館大学 滋賀県 / 共催:滋賀県環境産業創造会議